

令和元年度 第98回全国高等学校サッカー選手権大会北空知予選 開催要項

- 1 主 旨 日本サッカーの将来を担うユース(U-18)年代のサッカー技術の向上と、健全な心身の育成を図ることを目的とし、高体連加盟チームが参加できる大会として本大会を実施する。
 - 2 名 称 令和元年度 第98回全国高等学校サッカー選手権大会北空知予選
 - 3 主 催 北空知サッカー協会、北海道高等学校体育連盟空知支部
 - 4 後 援 滝川市、滝川市教育委員会、芦別市、芦別市教育委員会
 - 5 主 管 北空知サッカー協会2種委員会
 - 6 期 日・会 場 令和元年8月18日(日)、24日(土)、25日(日)
滝川市空知川河川敷サッカー場、芦別市なまこ山総合運動公園陸上競技場
 - 7 参 加 資 格 (1) 2019年度(公財)日本サッカー協会に加盟登録された高等学校チームで、当該団体に登録された生徒であること。
 - (2) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校・中等教育学校に在籍する生徒であること。
 - (3) 選手は、北海道高等学校体育連盟に加盟している高等学校生徒であること。
 - (4) 「高体連主催大会参加者災害補償制度」に加入、または加入の意志のある者。
 - (5) 平成12年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場は同一競技会3回までとし、同一学年での出場は一回限りとする。
 - (6) チームの編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成および男女混成は認めない。
 - (7) ① 転校後6カ月未満の者(予選大会日計算)は参加できない。ただし、一家転住等やむを得ない場合は、支部長の許可があればこの限りではない。(外国人留学生もこれに準じる)
② 転校を伴わなくても、他の連盟から高体連加盟チームへ移籍する場合は、上記①に準じるものとする。ただし、この規程②の適用は当該年度内に限るものとする。
 - (8) 選手は、在籍する学校長及び所属地区サッカー協会長の承認を必要とする。
 - (9) 各チームの登録選手は、原則として(公財)日本サッカー協会発行の選手証を持参しなければならない。但し、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。
※選手証とは協会WEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証登録選手一覧を印刷したもの、また、スマートフォンやPC等の画面に表示したものを示す。
 - (10) 外国人留学生の登録は4名までとし、試合出場は2名までとする。
 - (11) 参加資格の特例
 - ① 上記(2)、(3)に定める生徒以外で、当該競技要項により大会参加資格を満たすと判断され、北海道高等学校体育連盟が推薦した生徒について、別途に定める規定に従い大会参加を認める。
 - ② 上記(5)のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回限りとする。尚、高等専門学校については、第3学年までの19歳未満の者に限る。
 - ③ 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
 - ④ 部員不足によりチームを編成できない学校については、別に定める申し合わせ事項により、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
- 【大会参加資格の別途の定める規定】**
1. 学校教育法第72条の特別支援学校、第115条の高等専門学校、第124条の専修学校、第134条の各種学校に在籍し、北海道高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。
 2. 以下の条件を具備すること。
 - (1) 大会参加資格を認める条件
 - ① (公財)全国高等学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
 - ② 参加を希望する特別支援学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校にあっては、学齢、修業年限ともに高等学校と一致していること。また、連携校の生徒による混成は認めない。
 - ③ 各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失っていない、運営が適切であること。
 - (2) 大会参加に際し守るべき条件
 - ① 全国高等学校サッカー選手権大会開催要項を遵守し、大会申し合わせ事項に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
 - ② 大会開催に要する経費については、応分を負担すること。
 - ③ 北空知代表になった場合は、全道大会の参加を義務づける。

- 8 競技方法 (1) リーグ方式により北空知代表を決定する。
(2) リーグ戦における順位の決定は、次の順序により行う。
1. 勝ち点(勝ち3点、引き分け1点、負け0点) 2. 得失点差 3. 総得点数 4. 当該チーム間の対戦成績
5. ペナルティマークからのキックにより全道大会に出場するチームを決定する
(3) 試合時間は80分(40分ハーフ)とし、ハーフタイムのインターバル(前半終了から後半開始まで)は原則として10分間とする。
- 9 競技規則 (1) 2019年度(公財)日本サッカー協会制定「サッカー競技規則」による。
(2) 大会参加申込みをした最大25名のうち、各試合毎の登録は20名以下とし、最大9名を交代要員として登録できる。登録された交代要員の内から、4名までの交代が認められる。
(3) 交代要員9名とスタッフ5名(どちらも最大数)がベンチ入りできる。
(4) 本大会期間中、警告を2回受けた者は、次の1試合に出場できない。
(5) 本大会において退場を命じられた者は、自動的に次の1試合に出場できず、それ以降の処置については、本大会の規律フェアプレー委員会で決定する。
- 10 ユニホーム (1) ユニホームは正副2色(シャツ・ショーツ・ストッキング、FP・GK用共)を参加申込の際に記載し、各試合必ず携行すること。参加申込時に記載されたものを原則とする。
(2) 選手番号については、1番～25番までとする。
(3) チームのユニホーム(ゴールキーパーを含む)のうちシャツの色彩は、審判員が通常着用する黒色と明確に判断し得るものでなければならない。
(4) シャツの前面・背面に選手番号を付けること。ショーツの番号については付けることが望ましい。
(5) ユニホームの色、選手番号の参加申し込み以後の変更は認めない。
(6) ユニホームの広告については高等学校体育連盟の規則により禁止する。
(7) ユニホームに他のチーム(各国代表、プロクラブチーム等)のエンブレム等が付いているものは着用できない。
(8) 縞のユニフォームは、識別が困難な場合のみ選手番号に台地を付けるものとする。
(9) その他については「2019ユニホーム規程」を遵守すること。
- 11 引率責任者および監督 引率責任者は当該校の教員で、監督は学校長の認めた教職員とする。ただし、引率責任者と監督が同一者の場合は教員とする。
- 12 参加料 大会参加料 15,000円(消費税込)
- 13 参加申込 (1) 参加申込書に登録できる人員は、引率教員1名、監督1名、選手25名、マネージャー2名とする。
(2) 申込締切期日 令和元年8月5日(月)17時必着
(3) 参加申込書の位置(ポジション)については、GK・DF・MF・FWの用語を使って記入すること。
(4) 参加申込書には必ず学校長印を押印のこと。(当日持参)
(5) 参加申込書の送付先
所定の申込み用紙に必要事項を記入し下記メール宛で申込書を添付して送信すること。
なお、職印を押印した申込用紙は当日持参すること。
E-mailアドレス seiryu-hei@hokkaido-c.ed.jp
- 14 選手変更 申し込み後の登録選手の変更は認めない。
- 15 組み合わせ 北空知サッカー協会2種委員長、および近隣2種委員が公開で行う。なお、参加チームで抽選会出席可能なチームは参加することが出来る。
(1) 日時 令和元年8月6日(火)15:00～
(2) 場所 北海道滝川高等学校 小会議室
(3) 組み合わせが決定次第参加各校へメールにて連絡します。
- 16 その他 (1) 登録選手は、試合ごとに選手証(写真貼付)を必ず持参し、試合開始前にチェックを受けなければならない。(選手証のない者は出場できない)
(2) 選手資格に関して、その他不都合な行為があった場合は、そのチームの出場を停止する。
(3) 試合球は2種委員会で準備する。(モルテン F5P5000)
(4) メンバー表の提出は第一試合は、試合開始60分前にユニフォームを持参し審判立ち会いのもとで着用するユニフォームを決定する。
(5) 不測の事態により、競技に影響がある場合は、専門委員会、当番校で協議し決定する。